ダイヘングループ第6期環境自主行動計画 2020年度活動実績

会社目的	ステージ	方針	2020年度目標	2020年度活動結果	2020年度活動内容	自己評価	関連するSDGs
みんなの幸せ同時達成	マネジメント	環境マネジメントシステム (EMS)の改善	・ISO14001:2015年版の維持、改善	2015年版の 維持、改善	・内部監査:6月3日~7月30日 ・サーベイランス審査:8月20日~10月8日(11月26日登録継続) ・社員に対して環境情報を発信	0	8 manual
		グリーン調達	・お取引先様と環境貢献を拡大するグリーン調達の推進 (製品含有化学物質調査回答率アップ)	ECODUCE 運用の定着	・ECODUCEの調査範囲を拡大し、運用を定着	0	12 %57E
		環境リスクの低減	・環境事故ゼロ 環境事故: 自社又は第三者に対し環境(土壌、水質等)に関す る損害を与えた事故および自然環境に重大な影響を 及ぼした事故	環境事故ゼロ	・全事業所、工場にて緊急事態対応訓練を実施 ・PCB機器の無害化処理を実施	0	17 secasus
	プロダクツ	環境配慮製品の創出	・新製品における環境配慮製品認定製品の割合 90%以上	認定率 97.3%	・環境配慮製品:36機種(配電8、大形3、産電1、溶接9、FA3、プラズマ4、クリーン8)	0	7 ************************************
		環境配慮製品・事業の拡大	·環境配慮製品 事業売上構成比率 75%以上	構成比率 77.2%	・累計環境配慮製品数:スーパーエコ製品 22 エコ製品 342 ・環境配慮製品売上高:84,724百万円 全製品売上高:109,777百万円	0	8 models 13 marene
		顧客における価値の創出	・環境配慮(省エネ)製品によるCO2排出6万t/年削減	6.3万t	・対象省エネ製品の拡充(CO2削減貢献量:63,429 t)	0	9 SERBARA SERVICES 17 SERVICES 17 SERVICES 18 SERVICES
		再資源化の推進	・再資源化可能率の向上	数値把握	・製品環境影響評価表にて再資源化可能率の数値を把握	0	▲■
	プロセス	地球温暖化防止	・CO ₂ 排出量原単位を2019年度比1%削減 (事業所・物流)	削減率 2.1%	・生産自動化、効率化 ・LED照明、省エネ機器への更新 ・CO₂排出量原単位: 0.138t-CO₂/百万円(CO₂排出量[総量]:20,030t-CO₂)	0	6 新安全成2340 14 Moments 2005 2005 2005 2005 2005 2005 2005 200
		生物多様性保全	・水使用原単位を2019年度比1%削減・生物多様性保全の取り組みの推進(事業所毎)	削減率 5.7%	・検査用冷却水循環システムを導入 ・事業所/工場周辺の清掃活動 ・水使用原単位:0.82㎡/百万円(水使用量:118,726㎡)	0	8 same. 15 sounds
		廃棄物削減	・廃棄物排出量(有価物を除く)原単位を 2019年度比1%削減	削減率 3.0%	・分別の強化、徹底 ・有価物化の推進 ・木屑廃棄量の削減 ・通い箱の使用 ・廃棄物排出量原単位:6.21kg/百万円(廃棄物排出量[有価物除く]:900.7t)	0	12 34578 17 Addresses 13 MARRIEGE
		大気汚染防止	・PRTR指定化学物質大気排出量原単位を 2018年度比2%削減	削減率 27.4%	・PRTR対象外洗浄液への変更 ・有機物拡散防止装置の運用 ・PRTR指定化学物質大気排出量原単位:0.53kg/百万円(大気排出量[総量]:77,380kg)	0	